

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ 1	出席委員数	4 名
日 時	平成 2 1 年 7 月 2 5 日（土） 1 0 時 5 0 分～ 1 1 時 5 0 分		
場 所	庁舎第 1 会議室		
【協議事項】（テーマ等）			
協議テーマにそった意見交換			
・ 生涯学習の推進			
次回開催日について			
・ 9 月 5 日（土）午前10時から			
ー主要意見ー			
・ 文化財保護協会の取り組み事例を紹介			
・ 文化財を地域にまつわるエピソードなどで味付けして紹介しては			
・ 幼少の頃北方まつりの時に「御輿は神様だから 2 階から見下ろしてはダメ」と言われたことがある。そういったエピソードを加え紹介する			
・ 町や商工会などが円鏡寺側に協力を呼びかけ、町民の心の誇りとして円鏡寺を P R する			
・ 「故きを温ねて新しきを知る」から「新しきを造る」に変えていくと行政が活性化する			
・ まちづくりに参加を呼びかけてもでてこない→きっかけがない			
・ 「北方の歴史を知るためにイベントに参加しよう」と呼びかけても出席してくれない→呼びかけ文句を一工夫「〇〇の豆知識教えます」としては			
・ シニア世代、特に男性に町に目を向けてもらう方法を考えよう			
・ 他の市町では「お父さんお帰りのさい事業」を行っている			
・ 難しいテーマでは出てこないの、まず簡単なイベントで興味を持ってもらう→公園散策等をし、徐々に文化財に持っていく			
・ 「出前講座」をいろんな寄り合いでやったらどうか（老人クラブ等）			
・ ガイドを作るだけでなくその活用方法を考えよう			
・ 文化財保護だよりは難しい内容でも必要なもの、それ以外の方法で遊びを入れながら紹介する			
・ 一度に教えるのではなく少しずつ進めていく方法を			
・ みょうがぼちは活用できないか？			
・ ポケットガイドを作るときにもボランティアに入ってもらう→興味付け			
・ 親子教室に参加する子どもは低学年が多い。クイズ形式やラリー形式にすると楽しんでもくれる			
・ 子どもにはクイズ要素を、大人には豆知識要素を入れると楽しんでもくれる			
次回協議事項			
・ 6 次総 P96. P97 の「地域文化の振興」について考える			

